

## ユニット名称の変更について

令和4年7月25日

ユニット等評価委員会委員長 山田弘司

1. ユニット等評価委員会において発足の要件を満たしていると評価した「エネルギー・粒子高流束下材料学」提案者より、委員会報告書取りまとめ後に、名称を「超高流束協奏材料」へ変更したいとの申し出があった。
2. このユニット評価を担当したC専門部会においては「ユニットの内容を的確に表し、かつ、覚えやすく読みやすい名前」であると判断した。
3. この変更の可否をユニット等評価委員会において持ち回り審議（7/19 発議，7/22 締切）を行い、異論はなく変更を認めることとした。